

〈必要書類一覧／チェックリスト〉

申請時の必要書類			チェック	
No.	書類の名称等	備考	改修	建替
1	補助金交付申請書 (様式第1号)		<input type="checkbox"/>	
2	補助金申請者選定届 (様式第1号の2)	※申請者が補助対象住宅の所有者で、当該耐震改修等事業に係る契約者である場合は提出不要	<input type="checkbox"/>	
3	耐震改修又は除却を行おうとする住宅の建築時期及び所有者が確認できる書類の写し	確認済証(確認通知書)、検査済証、契約書及び登記事項証明書等の写し等	<input type="checkbox"/>	
4	耐震診断結果報告関係書類	(1)耐震診断結果報告書の写し (2)建築士免許証の写し (3)使用したプログラムの評価書の写し	<input type="checkbox"/>	
		建築士が建築物の耐震診断結果報告等の標準的様式その他書類(平成18年国住指第1385号)を用いて作成したものであること。 ※木造住宅耐震診断補助金を利用している場合は提出不要(以下、(2)(3)も同様)		
		財団法人日本建築防災協会以外のプログラムの場合は、同協会により木造住宅耐震診断プログラム評価書の交付を受けていること。		
5	工事工程表	施工業者又は設計事務所が作成したもの	<input type="checkbox"/>	
6	耐震改修工事設計関係書類	(1)耐震改修工事設計書 (様式第2号) (2)補強提案書 (様式第1号の3) (3)講習会受講修了証の写し (4)建築士免許証の写し (5)使用したプログラムの評価書の写し	<input type="checkbox"/>	-
		社団法人栃木県建築士事務所協会が主催する「木造住宅の耐震診断と補強方法講習会」又はこれと同等と市長が認めるものを受講し、受講修了書の交付を受けた建築士が作成したものであること。 耐震補強後に上部構造評点の最小値が1.0以上になること、補強箇所及び補強内容が確認できる書類		
		※(2)は、栃木県住宅耐震推進協議会会員の建築士が耐震改修に係る設計及び工事監理を行う場合は提出不要(以下、(3)~(5)も同様)		
		財団法人日本建築防災協会以外のプログラムの場合は、同協会により木造住宅耐震診断プログラム評価書の交付を受けていること。		
7	耐震改修等事業計画書 (様式第3号)		<input type="checkbox"/>	
8	見積書等	(1)耐震改修に要する費用の見積書 (2)耐震改修に要する費用相当額算定表 (様式第1号の4)	<input type="checkbox"/>	-
		リフォーム工事と一体契約をする場合は、リフォーム分を含めたもの	-	<input type="checkbox"/>
9	国税等を滞納していないことが確認できる書類	国税：納税証明書(その3の2) 県税：納税証明書	<input type="checkbox"/>	
		申請者 補助対象住宅の所有者 ※申請者が補助対象の所有者である場合は、提出不要		

10	所有者等の関係が確認できる書類	(1)申請者と補助対象住宅の所有者との関係	戸籍等 ※申請者が補助対象住宅の所有者である場合は、提出不要（以下、(2)も同様）	□	
		(2)申請者と耐震建替え後の住宅所有者との関係	同上	-	□
11	建替え後の住宅の設計者及び工事監理者が確認できる書類 (様式第1号の5)	建築士が適正に設計及び工事監理を行うものであること。 ※延べ面積が100㎡を超える場合は、提出不要		-	□

【その他注意事項】

事業完了後には、別紙チェックリスト「事業完了時の必要書類（補助金交付請求時）」に示すとおり、工事写真の提出が必要となります。

建替時には、新築後の写真のほか、**除却前**、**除却後**の写真が必要となります。また、県産木材使用による補助金の加算を受ける場合には、**上棟後**の段階での写真も必要となりますので、写真の撮り忘れがないようご注意ください。

（※写真の撮り方については、別紙「完了報告時提出写真の撮影例」参照）